

特集 令和2年度 枕崎市政の動きは…【主な施策】

人と物が交流し、活力みなぎるまちづくり



▲「枕崎漁港高度衛生管理基本計画」及び「枕崎地区に係る特定漁港整備計画」に基づく漁港整備を進めます。

- ・枕崎漁港の水深9メートル岸壁の新設及び漁港機能保全としての水深1.5メートル泊地の浚渫や臨港道路の舗装改修を実施
- ・国の政策目標である農林水産物・食品の輸出拡大に伴う輸出先のニーズに対応したH A C C P(ハサップ)等の管理基準を満たすため、食品製造事業者等が行う施設の新設及び改修を支援
- ・人・農地プランの充実を図り地域農業の中核的担い手を明確化するとともに、新規就農者や認定農業者を育成・確保
- ・担い手への農地の集積・集約化を促進するため、農地中間管理機構等を利用した農地の貸し借りを推進
- ・持続可能な農業振興策として、農業後継者への就農支援を図り、地域の農業を守る担い手を育成

- ・新たに交付されている森林環境譲与税を森林経営管理制度や林業担い手の支援等に活用し、森林整備を促進
- ・本市地場産品を「枕崎ブランド」として国内及び海外に発信し、国内催事や観光客が多く訪れる施設等での販促活動・販路開拓を促進するとともに、海外において物産展を開催
- ・火之神公園内キャンプ場の環境を整備し、SNS等を活用した情報発信を推進
- ・若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、結婚に伴う新生活のスタートアップに対する支援策を実施

安全で潤いとやすらぎのあるきれいなまちづくり

- ・市営住宅の長寿命化計画に基づく亀沢団地の外壁・屋根の改修工事を引き続き実施
- ・水道ビジョンに基づく片平山配水池の更新事業や別府地区の水量・水質を改善するための工事を実施
- ・公共下水道事業では、汚泥量、臭気濃度の軽減に向けた処理過程の検証に取り組むほか、地方公営企業法全部適用による的確な経営判断を実施
- ・持続可能な社会の実現に向けた取り組みを前進させるため、枕崎市環境基本計画を策定
- ・枕工コプロジェクトの一環として、ごみ分別促進アプリ「さんあ～る」を導入し、ごみ出しマナーを向上
- ・太陽光・木質バイオマスなど地域の再生可能エネルギーを地消し、経済の地域内循環を促進するため、地域新電力会社の設立に向けた実現可能性調査に着手
- ・防災行政無線のデジタル化の戸別受信機の設置への補助を実施し、戸別受信機の普及を促進
- ・防災行政無線の放送内容等を登録制メールで自動配信し、市民への災害関連情報等の確実な伝達を推進
- ・屈折はしご付消防自動車のオーバーホールを実施

着実な歩みを進める連携と協働のまちづくり



▲平成26年3月に閉校した金山小学校の跡地活用策について、新たに大学などと協働で検討を進めます。

産業経済

令和2年度の主な施策を第6次枕崎市総合振興計画の6つの柱に沿って紹介します。

快適で便利なコンパクトなまちづくり

- ・国道270号水流跨線橋付近の線形改良事業として、用地買収と橋梁設計を実施
- ・小江平交差点から花渡川までの道路改良工事(冠水対策)、中央交差点を起点とする台場通線と枕崎小学校正門前の街路4号線の道路改良工事、老朽化した市道の舗装修繕及び道路改良工事を引き続き実施
- ・タクシー利用に係る運賃助成制度のさらなる利用促進
- ・市民や関係団体、交通事業者等とともに、新たな地域公共交通システムを検討



▲タクシー利用に係る運賃助成の利用促進を図り、高齢者等の運転免許証を持っていない方への利便性の向上に努めます。

生活環境



▲臭気濃度の軽減に向けた処理過程の検証に取り組んでいます。

豊かな人間性と文化を育むまちづくり

- ・新たに英語検定料助成事業を実施し、市内全中学生を対象に1人年1回、英語検定料を半額補助
- ・新たに始まる小学校プログラミング教育の充実を期すため、プログラミング教材を整備・充実
- ・市立図書館のトイレや内装などの大規模改修工事
- ・第75回国民体育大会(燃ゆる感動かごしま国体)なぎなた競技会を開催
- ・スポーツ振興くじ助成金等を活用し、市営野球場の防球ネットやラバーフェンスなどを整備
- ・地域振興推進事業を活用しアートミュージアム拠点「南溟館」推進事業を実施



第75回国民体育大会(燃ゆる感動かごしま国体)
なぎなた競技会

10月10日から12日までの3日間、枕崎市立総合体育館で開催され、試合競技と演技競技の2種目で試合が行われます。

行財政

- ・マイナンバーカードの活用によるマイナポイント事業の実施や健康保険証としての利用開始に向けて、マイナンバーカードのさらなる普及のための取り組みを引き続き実施
- ・平成30年度に策定した枕崎市行財政改革推進計画に基づく行財政改革を推進
- ・金山小学校跡地の活用策について、地域住民や大学などと協働し、さまざまな観点から検討
- ・近隣の自治体と連携し、事務の共同処理等による効果的・効率的な展開を目指すほか、南薩地域全体の発展の核となる道路網の整備、JR指宿枕崎線の利活用の促進についても一体となった取り組みを推進

健康すべての人々にやさしいまちづくり



▲鹿児島大学、枕崎市医師会と共同で「高血圧ゼロの街 枕崎」プロジェクトを引き続き実施します。

- ・『高血圧ゼロの街 枕崎』プロジェクトの一環として、子育て世代や働き世代の生活習慣病予防対策や、子どもたちへの健康教育を推進
- ・市内の協力団体等と連携して献血推進協議会を設置し、取り組みを拡充
- ・市立病院に新たに1年間、専攻医を受け入れ、常勤医師3人体制で診療を実施
- ・枕崎児童館の遊戯室及び片平山児童センターの幼児コーナーの空調整備工事を実施し、四季を通じ快適で子育てしやすい環境を整備
- ・生活困窮世帯に対する支援策として、現在実施している生活困窮者自立支援制度に基づく学習支援事業をさらに推進するほか、新たに家計改善支援事業を実施
- ・「高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業」や「てげてげ広場事業」のさらなる普及促進のほか、「在宅医療・介護連携推進事業」や「認知症総合支援事業」などの各種事業を実施

健康・福祉